別記(二)

京浜地方の船夫動かんとする
沖田回漕争議の闘争資金を送れ

沖田回漕店の争議はいよいよ白熱化して来た 東京横浜の海上に労働する地方の船夫の兄弟は沖田回漕店の争議の勝敗に一大注目の眼をむけて居る、横浜の地方の船夫は今やここに其流に自覚せんとして来た。 地方の兄弟働かんとする沖田回漕店の争議の重要性はこの瞬間によって知られる、各支部の同志諸君!、諸君は起って多年圧迫虐待の生活を強ひられた地方の船夫の兄弟の解放の前哨戦を援けろ。

諸君は直に職場に帽子を廻して闘争資金を集めよ

ぐづぐづしてることは駄目だ 今すぐに 文句は後だ.

各支部は来る十一月七日の午後七時迄に最低二円(一支部)以上を組合本部に送れ

此れ実行だ 遅れるな

十一月 日

関東合同労働組合

各支部 殿

別記(三)

沖田回漕店 船夫争議に入る!!

▽全組合員諸君に檄す△

去る十一月一日東京市芝区芝浦大日セメント株式会社所属沖田回漕店では去る十月廿五日突然全船頭値下(壱ヶ月約十円以上)を言渡し尚常備の年度外待遇を悪化し為で船夫は一斉に起って沖田回漕店主に値下反対を交渉せしが累日協議あるも彼は断固として値下を断行し更に値下して来る船夫の嘆願を無視して拒絶せる結果に対抗して一日より争議に入つたのである。 頑迷至極なる沖田又一は反動団体なる七生義団(山宮)を利用したる)をして秘争議団に対抗せんとし魔の手を用ひて来るのだ

血あり涙ある組合員同志諸君よ

我等の目前に闘って居る船夫を見殺しにする勿れ!!

最近加入された南北運輸の船夫四十余名は争議船八パイを引き揚げ暴力団に備へて居る、船夫の決死的意気に組合員は一人残らず動員して応援せよ!!

河水上船は弁護を離して船夫が生存権擁護の為めに前進して居ることは日本開港始めてだ!! 汽船に脅かされ船主に脅威されて起つ事の出来なかった船夫が勇敢に闘争して京浜(東京湾)間船夫五万人の生命を死守する此の争議を全組合員の力によりて勝たせろ、